



大阪府立農芸高等学校



農芸高校マスコットキャラクター
のうげいぴよん

3つの学科

- ハイテク農芸科 (A科: High-tech **A**griculture)
野菜・果樹・作物・花卉・造園樹木などの
植物の栽培と利用について学びます。
- 食品加工科 (P科: Food **P**rocessing)
食品の加工原理・技術や包装・流通、栄養学や微生物など
身近な存在である**食品**について科学的・総合的に学びます。
- 資源動物科 (Z科: **Z**oology)
家畜の飼養管理などの基礎をはじめ、**動物**をより有用な資源と
して活用するための技術、乳肉製品製造についても学習します。



農芸高校 食品加工科

食品加工科

製菓食品専攻

食品流通専攻

園芸加工専攻

微生物利用専攻

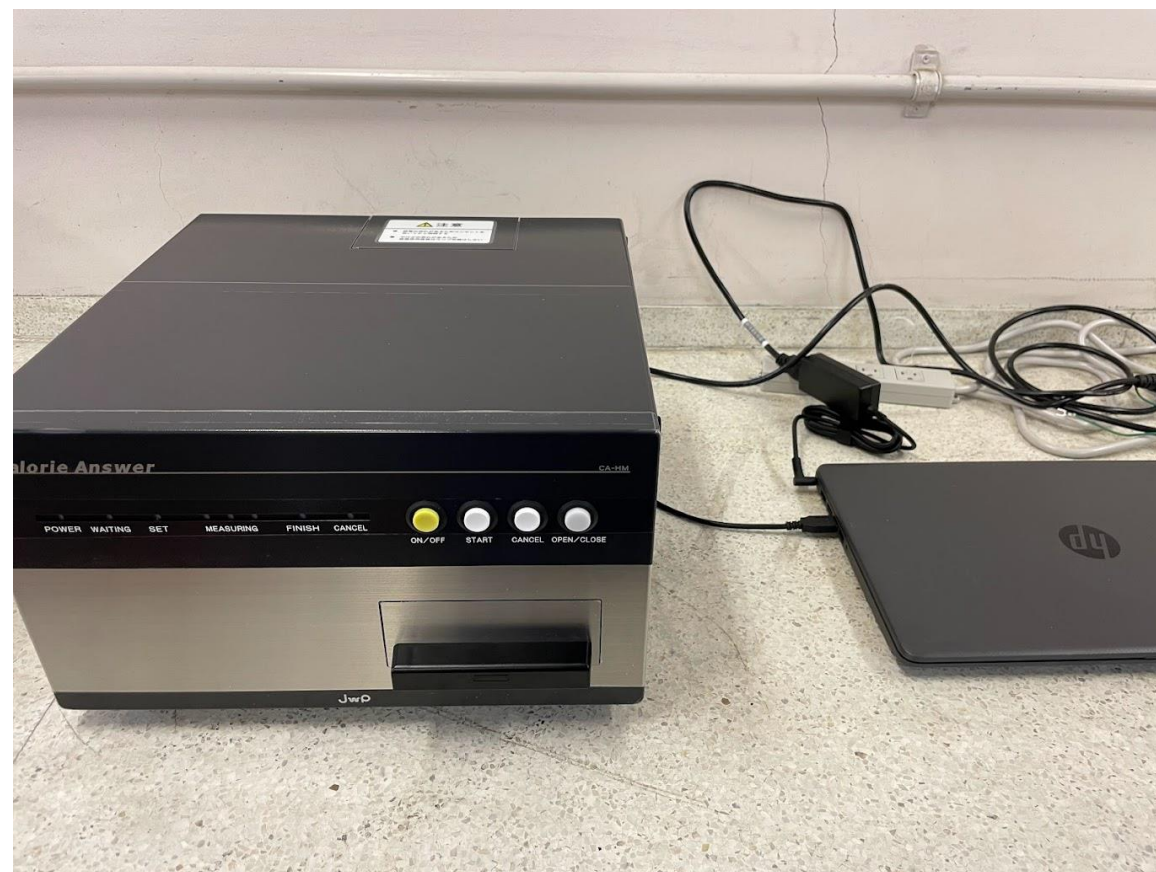
食品化学専攻



カロリーアンサー採用の経緯

分析機器が一つもない状況
→分析機器の購入をすることに

生徒が食品の成分を各成分ごとに分析するには時間がかかり過ぎる、また危険な薬品も多い
→簡便に多くの栄養成分を分析できるカロリーアンサーを選定



現在の活用例・活用状況

おもに3年生の課題研究で活用

- 減塩食品の開発
塩分以外の成分が減塩にしても維持されているか確認
- 郷土料理の改良
栄養成分に変化が見られるかを
確認



本年度DXハイスクール申請項目

- **ハイテク農芸科**
水田の水位を常時計測、給水・止水の自動化など
- **食品加工科**
カメラ機能付き電子黒板で食品加工の実習風景を撮影、教材化
- **資源動物科**
牛の活動データを牛のウェアラブル端末から計測など

「総合的な探究の時間」の採用であっても情報Ⅱの内容を含むこととあったため、データサイエンスや動画編集など情報Ⅱに内容に合うように作文して提出しました。